

障害のある人もない人も安心して
暮らせる竹原市に



かぐやパンダ川柳

パンダでも

のりもの乗って

楽しみたい

お気に入りにはエコな
自転車と雲に乗って
ひとつ飛び♪
のほほん、のほほん



今月号の川柳は、広島市内で開催されたバスまつりの会場で「のりもの」をテーマに募集しました。応募の中から「のほほん」とした一句をかぐやパンダが選びました！



vol.8 地域で行う交流活動の風景（港町）

地域のみなさんが集まる交流の場、いきがいくりのための場になる「ふれあいサロン」活動。「サロンみなとまち」に参加しているみなさんが、活動内容を紹介してくれました。

「サロンみなとまち」では、まずラジオ体操で体を動かしてからレクリエーションなどを楽しんでいます。

取材日は、「魚釣りゲーム」で対戦！勝負は真剣ですが、雰囲気は和やか。サロンが憩いの場になっている様子うかがえます。

「お花見」や「町並み散策」、「ミニ門松づくり」など、季節毎のイベントも行っています。



「みんな誘い合って参加して。家から出てみんなと話をするのが楽しいです。」と、みなさん話します。中には、夫婦や親子で活動に参加している人もいます。

「登録制ではなくて、来るときに来てもらうという形です。みんなでゲームなどをして、話して、笑ってもらいたいです。」

ティータイム

忙しい日々のなかで、ふと庭を見るとスズメにまじって冬鳥が来ていました。この冬鳥は遠くシベリア地方から冬を越すため渡ってきているそうです。ひたむきに生きる鳥たちを見てみると心が癒されます。

あ

人のうごき

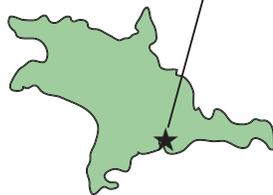
(住民基本台帳登録者数)

人口	27,833人
男	13,237人
女	14,596人
	12,746世帯
1年前	28,338人
5年前	29,799人

— 10月1日現在 —

アクセス

国道185号「大石」バス
停から東へ約100m



と、サロン活動の世話をしている中尾さんは話します。

ゲームが終わるとみんなでお茶会。何気ない会話の中でお笑いも途切れません。

サロン活動が終わる、家が近い人と話しながら帰っていく様子は、人の繋がりを感じました。

みなさんも地域の「ふれあいサロン」活動に参加してみたいですか。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998
※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998
竹原市ホームページ <http://www.city.takehara.lg.jp>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)